

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード : 120319

在宅看護方法論 I Home Care Nursing I

| | | | | | |
|----------|--|-----|----|------|-------|
| 担当教員 | 林 一美 桜井 志保美 子吉 知恵美 山崎 智可 | | | | |
| 実務経験 | | | | | |
| 開講年次 | 3年次前期 | 単位数 | 1 | 授業形態 | 講義・演習 |
| 必修・選択 | 必修 | 時間数 | 15 | | |
| Keywords | 在宅療養者とその家族の生活の理解、在宅での基本的な生活援助技術 | | | | |
| 学習目的・目標 | 【目的】 在宅看護の対象である在宅療養者・要介護者とその家族への理解を深めるとともに、在宅看護で必要とされる基本的な生活援助技術について講義・演習を通して修得できる。 【目標】 1. フィールドワークや自己学習課題を主体的に取り組むことにより、在宅看護の視点を理解する。 2. 在宅ケアに関連する基本的な概念や法制度を理解する。 3. 在宅看護で必要とされる基本的な生活援助技術を修得する。 | | | | |
| 授業計画・内容 | | | | | |
| 回 | 内容 | | | | |
| 1 | 在宅療養者とその家族の生活 ・在宅看護方法論 I の学習の進め方（フィールドワーク・自己学習課題） ・在宅療養者とその家族の生活状況、家族による介護状況、援助者による援助の状況について理解を深める | | | | |
| 2 | 在宅看護の展開/在宅における面接技術・観察技術 ・訪問看護の展開、在宅における面接技術、在宅における観察・アセスメント | | | | |
| 3 | 在宅看護にかかわる法令・制度 ・介護保険制度 ・ケアマネジメントの定義、在宅ケアシステム、ケアマネジメントの構成要素、社会資源について、ケアマネジメントの展開過程 | | | | |
| 4 | 訪問看護の実際 ・訪問看護制度 ・訪問看護サービスの提供 | | | | |
| 5-6 | 在宅看護で必要とされる基本的な生活援助技術の演習 ・食と排泄 (演習) 自己学習課題をもとに演習を進める | | | | |
| 7-8 | 在宅看護で必要とされる基本的な生活援助技術の演習 ・活動と休息/清潔と衣生活 (演習) 自己学習課題をもとに演習を進める | | | | |

教科書

河原加代子他：系統看護学講座 在宅看護論、医学書院
原礼子編著：プリンシプル在宅看護学、医歯薬出版株式会社
鈴木和子・渡辺裕子著：家族看護学－理論と実践－、第4版、日本看護協会出版会、
国民衛生の動向、最新版、厚生統計協会

参考図書等

訪問看護業務の手引、最新版、社会保険研究所

評価指標